

12月定例議会

行政報告 (2)

産業部関係

■農林課

10月31日から2日間、「第15回全国農業担い手サミットinあきた」が開催され、北秋田市からは全体会及び地域交流会に延べ77人が参加しました。2日目には、北秋田市で「6次産業化に取り組む農業法人」、「建設業者の農業参入と経営の多角化に取り組む農業法人」の2コースの現地研修が行われ、県外から約70人が参加しました。

今年の米の作況指数は、本市を含む県北は「99」の平年並みとなりましたが、夏場の高温で活性化した力メムシによる被害が多発し、「着色粒」が増えたこと等が響き1等米比率が低下し、次年度以降の営農指導の課題となりました。

7月15、16日発生した豪雨災害における国庫補助事業の査定が、農地・農業施設災害16カ所は10月2日から3日間、林道施設災害3路線4カ所は、10月24、25日に行われ、現在、復旧事業の発注を進めています。有害駆除は、例年にならない熊の出没により鷹巣地区16頭・森吉地区9頭・

阿仁地区6頭・合川地区8頭の合計39頭を駆除し人的被害を未然に防ぎました。

■商工観光課

11月4日に、当市の新東北メタル株式会社最大の株主である日立建機株式会社の土浦工場において開催された日立建機フェスティバルに参加し、物産の販売のほか観光パンフレットなどを配布しPRしました。「北秋田市企業立地協力推進委員懇談会」を11月20日、東京で開催し、首都圏で活躍する市に縁のある委員の方々と情報交換を行いました。中心市街地活性化対策は、空き店舗活用事業に新たに3店舗を認定し賑わい創出に取り組んでいます。平成25年秋のJRの秋田デスティネーションキャンペーン本番に向けた取り組みとして、9月29、30日に東京・有楽町で開催された「秋田美人100人キャンペーン」に参加し、物産販売及び観光PRを行いました。また、10月17日には全国宣伝販売促進会議が秋田市で開催され、全国の旅行会社や旅行関係メディアの方々など約800人に対して北秋田市の魅力をPRし、10月18、19日には工



▲森吉山阿仁スキー場で、旅行会社や旅行メディア関係者にPRしました

キスカーション（現地視察）が行われ北秋田市内の観光コースを案内しました。

11月7、8日には八幡平熊牧場からツキノワグマ6頭が当指定管理施設の阿仁熊牧場に移送され、集団生活の第一歩を始めました。大館能代空港の利用促進を図るため、12月1日から大館能代空港発着の航空機利用者に対し航空運賃の一部助成を開始しました。

建設部関係

■都市計画課

10月20、21日に開催された第6回北秋田市産業祭において、日本海沿岸東北自動車道（日道道）・あきた北空港・二ツ井白神間の早期完成に向けて、国、県への要望活動の状況や県北部での改良工事の進捗状況を

パネルに掲示し、市民の皆様へ情報提供しました。住宅リフォーム緊急支援事業は、10月末で交付決定件数382件、交付決定額5592万2千円、対予算比約93%の執行です。

市営住宅（仮称）宮前町団地建設に係る基本設計業務は、県内、市内業者による指名型プロポーザル方式により10月下旬に委託契約を締結しました。市営住宅の維持管理は、比立内団地の物置改修工事、南鷹巣団地の屋根トタン葺き替え工事を実施し、長寿命化や居住環境の維持向上に努めています。

■建設課

社会資本整備総合交付金事業は、大堤、昭和線ほか1件の舗装補修工事が完成しました。道路新設改良事業は、川井神社線ほか1件の測量設計業務委託、綴子家の下線ほか1件の道路改良工事を発注し、大町、川戸沼線道路（歩道）改良工事が完成しました。

道路・側溝・舗装等維持工事は、宮ノ下線ほか9件が完成し、高野尻、東小線ほか5件を発注しています。災害復旧事業は、坊川沢川ほか1件の河川災害、大印ノロ川線ほか6件の道路災害の災害査定が終了し、復旧工事に向けて準備を進めています。

■上下水道課

上下水道事業は、米ノ岱地区配水管布設工事が完成しました。

簡易水道事業は、一般国道7号鷹巣大館道路工事に伴う水道施設移設工事、東地区簡易水道第1取水場テレメータ取替工事、七座地区簡易水道配水流量計更新工事3件が完成しました。また、米内沢地区送・配水管移設工事、打当地区簡易水道配水管布設替工事2件を発注しています。公共下水道事業は、鷹巣処理区において、綴子字佐戸岱地内と脇神字平崎川戸沼地内で面整備工事3件、綴子字田中下モ地内で舗装復旧工事を発注しています。

消防本部関係

■常備消防

8月から10月までの火災発生は、建物3件、その他1件で、昨年同期4件の減です。救急出場は408件で昨年同期14件の減、搬送人員は386人です。

■非常備消防

秋の火災予防運動初日の11月4日、市内4地区において火災を想定した遠距離中継による放水訓練を行いました。また、訓練終了後各分団において火災予防巡回、住宅用火災警報器設置促進のチラシの配布を行い、火災予防意識の高揚に努めています。



▲10月31日に完成した、米内沢小学校の新校舎

教育委員会関係

■総務課

あきたリフレッシュ学園は、11月までに14人（地元生徒6人）が利用しています。

昨年9月に着工した米内沢小学校校舎改築工事は、10月31日に予定どおり完成しました。

新校舎は、体育館への渡り廊下を含む延べ床面積3060.34㎡で、校舎内には木材を多く使用しており、木の持つやさらかさや温もりが感じられ、児童が心地よく勉強できる環境となっています。

学校では、できるだけ早く新校舎で授業を始めたこと、11月17日に多数の保護者の応援をいただいて引越しを行い、11月19日から待望の授業を開始しています。

■学校教育課

平成24年度秋田県学校関係緑化コンクールにおいて、学校林等活動の部で鷹巣南小学校が県緑化推進委員会会長賞、学校環境緑化の部で鷹巣南中学校、鷹巣中央小学校、鷹巣東小学校の3校が受賞しました。11月3日、岩手県花巻市を会場に、東北中学校駅伝競走大会が開かれ、鷹巣中学校男子が2年ぶり2度目、女子が20年ぶり3度目の優勝を飾りました。

来年度の市内小学校への入学予定者は197人で、各地区で就学時健康診断を実施しました。

■生涯学習課

9月20日、秋田大学北秋田分校と共催による教養セミナー「ブータン王国から学ぶこと、真の幸せとは」を開催し、高鷹大学生及び一般参加者合わせて約200人が受講しました。

文化祭は10月27日と28日に演示の部、11月10日から12日まで展示の部が開催されました。演示の部では文化会館を会場に48団体が日頃の練習の成果を披露しました。展示会場となった森吉総合スポーツセンターには、約1100点の作品が展示され、約1100人の作品を見学していただきました。11月3日、第7回浜辺の歌音楽祭



▲健康・スポーツフェスタ2012で、血圧を測り健康チェックをする参加者